PCT



International Seave Report

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 ASAHI-34	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。						
国際出願番号 PCT/JP03/00106	国際出願日(日.月.年)	09.01.03	優先日 (日.月.年)	0 9. 0 1. 0 2			
出願人 (氏名又は名称) 旭メディカル株式会社							
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。							
この国際調査報告は、全部で2 ページである。							
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。 							
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。							
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表							
□ この国際出願と共に提出さ	れた磁気ディスク	クによる配列表					
□ 出願後に、この国際調査機	関に提出された	事面による配列表					
<u> </u>			表				
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。							
■ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。							
2.	ができない(第 I	欄参照)。					
3.	ハる(第Ⅱ欄参照	(i). •					
4. 発明の名称は 🔲 🗓 出	顏人が提出したも	のを承認する。					
□ 次	こ示すように国際	調査機関が作成した。					
5. 要約は 🗓 🗓	 頭人が提出したも	のを承認する。					
国	祭調査機関が作成	るように、法施行規則第 1した。出願人は、この国 1見を提出することができ	国際調査報告の発送	38.2(b)) の規定により の日から1カ月以内にこ			
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>1</u> 図とする。							
区 出	類人は図を示さな	かった。					
□ 本	図は発明の特徴を	一層よく表している。					

Int. C1 B32B3/02 B29C65/02

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' B32B1/00-35/00 B29C65/02-65/46

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1926-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2003年

日本国登録実用新案公報

1994-2003年

日本国実用新案登録公報

1996-2003年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献					
引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号				
JP 7-267871 A (川澄化学工業株式会社) 1995. 10.17 (ファミリーなし)	1 — 9				
JP 60-154117 U (有限会社 井上商店) 1985. 10.14 (ファミリーなし)	1 – 8				
WO 02/04045 A1 (旭メディカル株式会社) 2002.01.17 (ファミリーなし)	1 - 9				
	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 JP 7-267871 A (川澄化学工業株式会社) 1995. 10.17 (ファミリーなし) JP 60-154117 U (有限会社 井上商店) 1985. 10.14 (ファミリーなし) WO 02/04045 A1 (旭メディカル株式会社)				

C欄の続きにも文献が列挙されている。

│ │ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

14.04.03

国際調査報告の発送日

30.04.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある職員) 川端 康之

4 S 9156

電話番号 03-3581-1101 内線 3430

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/00106

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ B32B3/02, B29C65/02						
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC						
B. FIELD	B. FIELDS SEARCHED					
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ B32B1/00-35/00, B29C65/02-65/46						
Documentat	ion searched other than minimum documentation to the	extent that such documents are included	in the fields searched			
Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2003 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2003 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2003						
Electronic d	ata base consulted during the international search (nam	e of data base and, where practicable, sear	ch terms used)			
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
Х	JP 7-267871 A (Kawasumi Labo	ratories, Inc.),	1-9			
	17 October, 1995 (17.10.95), (Family: none)		·			
х	JP 60-154117 U (Yugen Kaisha 14 October, 1985 (14.10.85), (Family: none)	1-8				
P,X	WO 02/04045 Al (Asahi Medica 17 January, 2002 (17.01.02), (Family: none)	1-9				
Furth	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.				
			161			
"A" docum	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not	"T" later document published after the inte priority date and not in conflict with the	e application but cited to			
	red to be of particular relevance document but published on or after the international filing	understand the principle or theory under "X" document of particular relevance; the	claimed invention cannot be			
date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is		considered novel or cannot be consider step when the document is taken alone				
special	establish the publication date of another citation or other reason (as specified)	"Y" document of particular relevance; the considered to involve an inventive step	when the document is			
"O" docum means	ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	combined with one or more other such combination being obvious to a person				
"P" docum	ent published prior to the international filing date but later e priority date claimed	"&" document member of the same patent	family			
Date of the 1	actual completion of the international search pril, 2003 (14.04.03)	Date of mailing of the international sear 30 April, 2003 (30.	ch report 04.03)			
Name and mailing address of the ISA/		Authorized officer				
Japanese Patent Office						
Facsimile No.		Telephone No.				

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1998)